トップエスイーは本当に役に立つのか?

経験的改善から定量的改善へ

From software process improvement with ad hoc approach to quantitative approach

筆者はコンサルティング部門勤務 顧客の現場での改善活動の経験です イーソル株式会社 リサーチ&コンサルテーション・サービス部 宇佐美 雅紀(3期生) m-usami@esol.co.jp

経験的な改善

データは蓄積していても、目的や判断基準が曖 味、フィードバックプロセスが未定義の状態

工数データ 欠陥データ etc





筆者が 改善支援

定量的な改善

目的、判断基準、フィードバックのプロセスを明 確化した改善に!!

判断基準 も明確

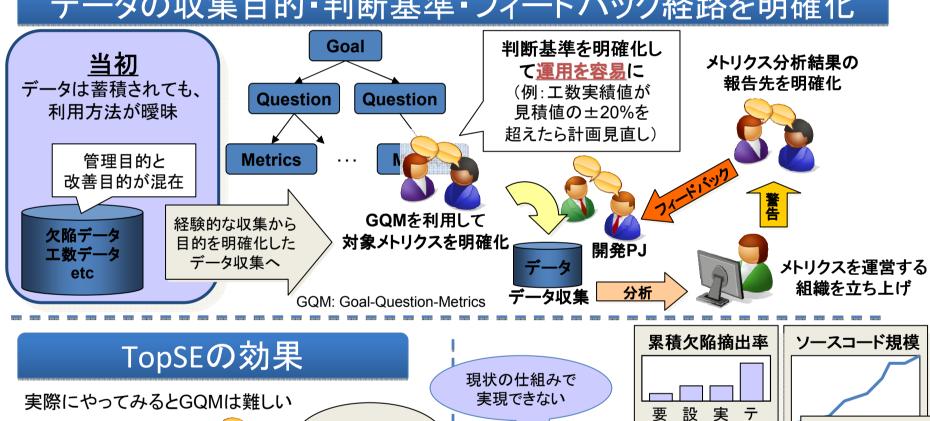


TOP

ENGINEERS/

AOT RO7 N

-タの収集目的・判断基準・フィードバック経路を明確化



Goalの Goal 決定は容易 Question Question どんなメトリクスがあ るか?利用可能か? **Metrics Metrics** 効果的か?知識がな いと選択できない

Phase欠陥除去率 要 設 実 求 計 装

要求

現状の仕組み で出来る 手法を選択

工数データ 見積り 実績

ツール化・自動化は重要!!

TopSEではメトリクスに役立つツー TopSEの <u>ル(R、Weka)も教育しているが・・・</u> 知識、etc

統計処理では実績のある便利なツー ルでメトリクスの計算・自動化に有効



一般には見慣れないツール で現場適用には至らず・・・

おまけ

教育の視点から、Top SE講師陣の資料作り、 説明の仕方は大いに 参考になった



国立情報学研究所 National Institute of Informatics

収集した

データ

メトリクスの知識や

事例の情報が、

사リクスの選定や

分析を助ける

トップエスイー

データをどう分析 するか?何に着

目するか?事例

や知識が重要

~サイエンスによる知的のものづくり教育プログラム~